

## 区立幼稚園のあり方の検討状況について

### 1 区立幼稚園の廃止園及び時期について

廃止する園は、墨田区立曳舟幼稚園とすることが適当である。

#### (1) 廃止理由

- ア 同園の過去5年平均定員充足率は59.1%で、区立7園中「最下位」である。
- イ 同園の過去5年平均新入園児数は19人で、区立7園中「最少人数」である。
- ウ 同園の入園希望者は、近隣の区立4園で受け入れ可能である。

#### (2) 廃止時期

今後の準備・周知等の期間を考慮し、令和5年度末とする。

### 2 「3歳児保育」及び「預かり保育」の実施の適否について

当面、「3歳児保育」及び「預かり保育」は実施しない。

#### 【理由】

- (1) 数年来、私立幼稚園の定員には空きがある。区立幼稚園が「3歳児保育」を実施することは、私立幼稚園の経営に直接影響を与えるおそれがある。
- (2) 数年来、区立・私立保育所及び私立幼稚園において、3歳児以上の待機児童がいないことから、「預かり保育」の区民ニーズは充足している。
- (3) 区立幼稚園が「3歳児保育」及び「預かり保育」を実施する場合、立花幼稚園を除く6園では、施設的な余裕がなく、全園での一斉実施は困難である。

### 3 決定時期

上記1及び2ともに、令和3年3月末(予定)

### 4 関係者への周知

- (1) 区立及び私立の幼稚園長等に先の当委員会報告内容を説明し、意見聴取を実施済(令和3年2月)
- (2) 今後、廃止園の関係団体等に説明予定(令和3年4月以降)
- (3) 区立幼稚園の令和4年度新入園児募集に際し、曳舟幼稚園は、令和5年度末に廃園すること、令和5年度の新入園児の募集は行わないことを周知する予定(令和3年9月以降)